

令和3年度

事業計画書

公益財団法人立川市地域文化振興財団

目 次

基 本 方 針	1
定 款 事 業 別 体 系 図	2
事 業 区 分 別 事 業 計 画	3

基本方針

令和3年度は、立川市地域文化振興財団の第2次中期経営計画の2年目となります。財団は与えられた役割に基づき、事業を積極的に進めるとともに、市民の文化活動において財団の支援のあり方を探求し、立川市の第4次長期総合計画「にぎわいとやすらぎの交流都市 立川」を目指します。

「立川いったい音楽まつり」「立川よいと祭り」などの市民実行委員会をはじめ、国立音楽大学、アーツカウンシル東京、商業施設グリーンズプリングスなどと様々な連携を図り、引き続き、立川市の文化のまちづくりの一翼を担います。

コロナ禍の長期化は事業等へ影響を与え、常に事業中止や延期、規模の縮小や再構築などを行うことが求められます。文化振興・地域振興の在り方を模索しつつ、適切な対応を図ります。職員にはこうした環境により、臨機応変に対応する能力、情報収集や判断、それらを説明・説得しまとめる能力などが一層求められております。更なる業務の効率化を図り、市民の期待に応える専門家としての職員一人ひとりのスキルアップと、状況に応じて自ら問題を解決する応用能力を備えた人材の育成を図ります。

事業の概要

1 文化芸術の鑑賞並びに活動の普及及び支援に関する事業

- ・クラシックジャンルではキエフ国立フィルによる「第九」、日本フィルの「悲愴」、徳永二男の新企画「作曲家の謎！」ではベートーヴェンをテーマに4回シリーズとして開催します。ポピュラージャンルでは映画音楽などで活躍する「高木正勝」、演劇古典芸能ジャンルではシアターオーケストラトキョーとKバレエカンパニーのダンサーによるバレエ公演「バレエ!バレエ!!バレエ!!!」などを開催します。
- ・毎年開催の「立川市民オペラ」、2日間で100組以上の市民奏者が参加し市内各所で開催する「立川いったい音楽まつり」などの市民参加型事業に取り組み、市民の文化芸術活動を支えます。
- ・学校内外で子供たちが文化芸術の鑑賞や体験・習得をする機会の多くが失われている中で、市内小学校全19校に音楽鑑賞教室を実施（希望選択制）するほか、落語やアート、ダンスのキャラバン事業や吹奏楽クリニック事業も実施します。
- ・ロビーや地域で開催する「水曜コンサート」「どこでもステージ」など文化芸術の普及活動を実施します。
- ・様々な情報ツールを活用し、財団や市民の文化芸術活動の情報を発信します。

2 地域コミュニティの活性化及び振興に関する事業

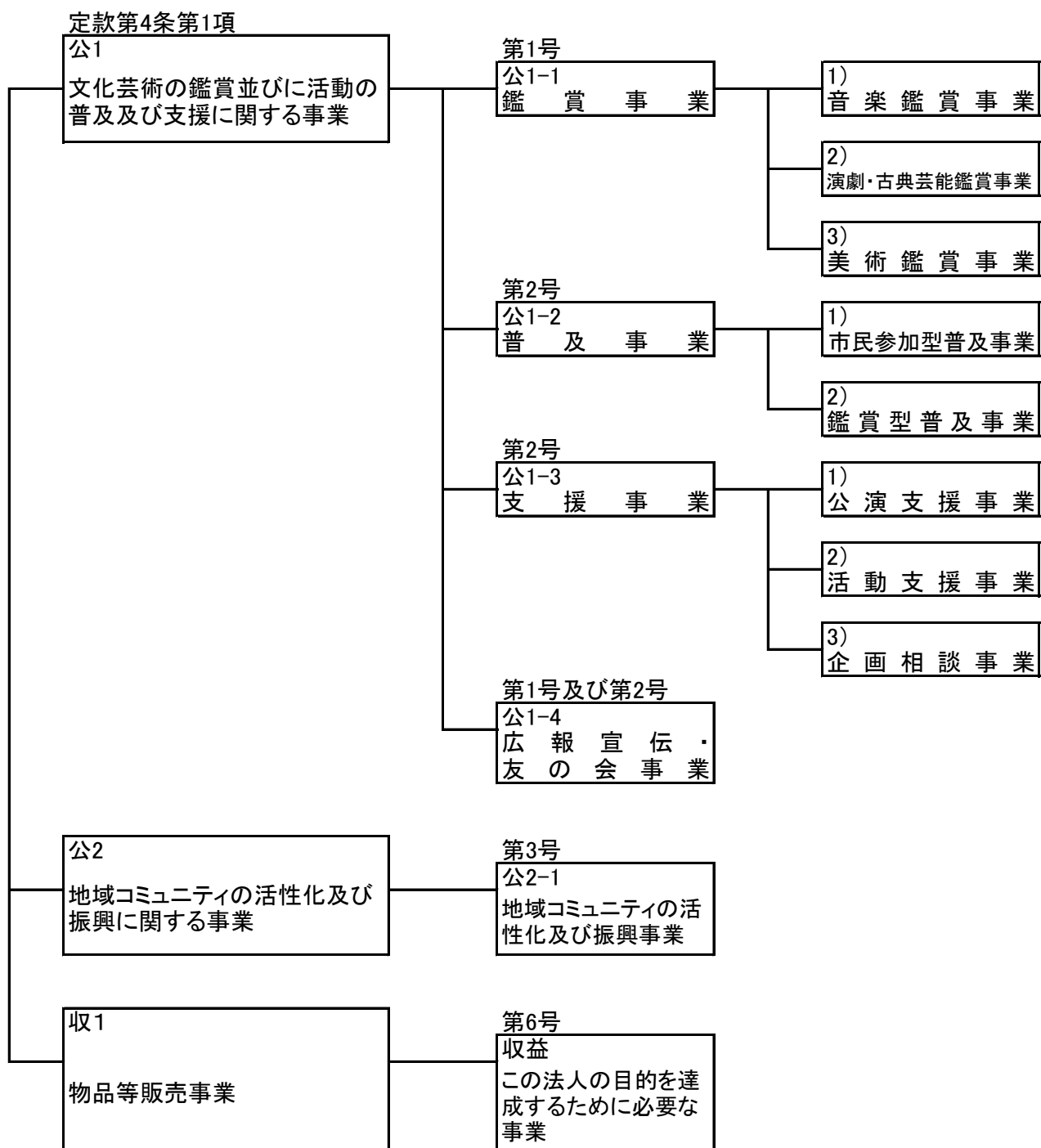
- ・「立川よいと祭り」「たちかわ楽市」の協働事務局を引き続き担当します。親子で参加できるワークショップでは、外出自粛による心の解放を行うため様々なジャンルに取り組みます。

3 人材育成の強化と、法令等に基づく的確な法人運営

- ・立川市、全国公立文化施設協会等の研修へ積極的に参加するほか、職員自身が研修テーマを決め、大学の公開講座などの外部研修に参加する制度を継続実施します。
- ・コンプライアンスの遵守と個人情報の管理を徹底し、信頼される財団を目指します。
- ・第2次中期経営計画期間における到達目標や進捗状況の確認・検証を行い、第3次中期経営計画策定のための準備を行っていきます。

令和3年度

定 款 事 業 別 体 系 図



事業区分別事業計画

注1) 予算額は費用を記載

注2) 実施場所の大・小ホール、展示室、サブホール、市民ロビーは、たましんRISURUホール内施設

1 文化芸術の鑑賞並びに活動の普及及び支援に関する事業

公1-1 鑑賞事業（定款第4条第1項 第1号）【公益目的事業】

1)音楽鑑賞事業		予 算 額		
		23,845 千円		
事業概要	財団の行動指針にあるように、多くの市民が心のやすらぎと明日への活力を得られるよう、感染症拡大の予防策を講じながら、できる限り様々な事業を実施していく。 ●クラシックジャンルは、令和2年度に開催予定だった「作曲家の謎！」を全4回のシリーズで開催。毎年恒例のフレッシュ名曲コンサートは角田鋼亮(こうすけ)指揮、日本フィルの演奏で開催する。硬派弦楽アンサンブル「石田組」、キエフ国立フィルによる「第九」、多摩フレッシュ音楽コンサート入賞者が中心となって開催するニューイヤー・オペラ・ガラは共同主催で開催する。 ●ポピュラージャンルは、例年女性総合センターアイムホールで開催しているやぎりんトリオのコンサートのほか、高木正勝の映画音楽を中心としたコンサートを開催する。その他、このコロナ禍でも開催が可能なものがあれば臨機応変に対応できるよう準備しておく。			
令和3(2021)年度の予定				
内 容		実 施 日	実施回数	実 施 場 所
クラシックジャンル(主催)		通年	13回	
徳永二男「作曲家の謎！ ベートーヴェン」(全4回)				大ホール
フレッシュ名曲コンサート				大ホール
角田鋼亮指揮/日本フィル「悲愴」				
外山啓介ピアノリサイタル				大ホール
硬派弦楽アンサンブル「石田組」※				大ホール
航空自衛隊航空中央音楽隊「ファミリーコンサート」				大ホール
キエフ国立フィル「第九」※				大ホール
立川ニューイヤー・オペラ・ガラ 第3弾※				小ホール
国立音楽大学コンサート				大ホール
ポピュラージャンル(主催)				
やぎりんトリオ※				アイムホール
高木正勝コンサート				大ホール
※は共同主催事業				

2)演劇・古典芸能鑑賞事業		予 算 額	
		8,323 千円	
事業概要	演劇やバレエ、伝統芸能など、幅広い年代で多くの方が鑑賞できる事業を実施する。 ●毎年好評を得ている劇団東少の子ども向けミュージカルは「シンデレラ」を開催する。 ●バレエを中心とした”劇場”を主な活動の場として編成された「シアターオーケストラトーキョー」の演奏と「Kバレエカンパニー」のダンサーによるバレエ公演「バレエ！ バレエ!! バレエ!!!」は、クリスマスの名曲や、「くるみ割り人形」のハイライト公演を開催する。 ●笑ホール寄席は、人気・実力を兼ね備えた出演者による二人会を開催する。		
令和3(2021)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
演劇舞踊ミュージカル等(主催) 劇団東少「シンデレラ」※ シアターオーケストラトーキョー 「バレエ!バレエ!!バレエ!!!」	通年	7回	大ホール 大ホール
古典芸能等(主催) 新春たちかわ寄席※ 笑ホール寄席(4回)			大ホール 小ホール
※は共同主催事業			

3)美術鑑賞事業		予 算 額		
		965 千円		
事業概要	音楽や舞台芸術と同じく、優れた美術作品を鑑賞することは市民の文化芸術活動を促進する重要な要素と捉え、その機会づくりの事業を実施する。 ●市役所に設置された美術作品を作家によるレクチャーを受け理解を深めながら鑑賞するツアーを開催。 ●小学校ファーレ立川アート鑑賞教室では、市の芸術作品であるファーレ立川アートに身近に触れ、親しんでもらう機会を小学5年生全員に提供し、立川の街の魅力を感じる機会を提供する。			
令和3(2021)年度の予定				
内 容		実 施 日	実施回数	実 施 場 所
立川市役所アート鑑賞事業		11月、3月	2回	市役所
小学校ファーレ立川アート鑑賞教室		通年	19回	ファーレ立川

公1-2 普及事業（定款第4条第1項 第2号）【公益目的事業】

1)市民参加型普及事業		予 算 額		
		2,527 千円		
事業概要	展示及び公演等に市民が参加できる事業として、絵画・演劇・オペラ・吹奏楽のジャンルで事業を実施する。 ●「たちかわアートギャラリー展」は出展者の高齢化に伴い、はがき大の小さな作品から出展可能にすると同時に若年層への参加を呼び掛けるためU35賞のほかU25賞を設ける。また、関連企画として立川女子高等学校美術部展や入賞者展、審査員の指導でスケッチ会も開催する。 ●「真夏の夜の演劇祭」は、オペラ、劇、ミュージカルなど7劇団が参加予定。実行委員会が運営する。 ●「立川市民オペラ」は2022年3月の開催に向け検討を重ねる。 ●航空中央音楽隊員を講師とした「中学生吹奏楽クリニック」、国立音楽大学の教員や学生を講師とした「小学生吹奏楽クリニック」は各団体と調整し開催に向けて検討していく。			
令和3(2021)年度の予定				
内 容		実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第27回たちかわアートギャラリー展		5月18日～27日	1回	展示室及びサブホール
同入賞者展		5月28日～6月4日	1回	市役所多目的プラザ
第29回たちかわ真夏の夜の演劇祭		7月31日～8月29日	7公演	小ホール
立川市民オペラ公演2022		3月20日～21日	2回	大ホール
中学生吹奏楽クリニック		4月17日	1回	立川第二中学校
小学生吹奏楽クリニック		通年	8回程度	市内小学校

2)鑑賞型普及事業		予 算 額		
		8,492 千円		
事業概要	子どもたちに広く平等に芸術に触れる機会を提供するため、立川市内の小学校への訪問事業を継続する。また、遠出しづらい方や幼い子ども達に、地域学習館や学習等供用施設、福祉施設などでコンサートなどを実施することにより文化芸術を身近に感じていただく機会を増やす。 ●子どもたちの心豊かな情操を育む「小学校演劇体験事業」は、立川市教育委員会と連携し、引き続き親子で楽しめる演劇鑑賞の機会を提供する。 ●「水曜コンサート」はアーティストの発表の場としても開催し、継続して市民の鑑賞機会の提供に取り組む。令和2年度は中止していた「市役所コンサート」も5月からの再開に向けて検討する。また、Youtubeでの配信を続け来館できない方にも自宅で鑑賞の機会を提供する。 ●「どこでもステージ」は、立川市内各所でとりわけ高齢者に癒しの時間と文化芸術に触れる機会を提供する。 ●「学校訪問事業」は、音楽、邦楽、落語、アート、ダンスを実施する。音楽においては、小学校音楽鑑賞事業として立川市教育委員会と連携し、音楽家を派遣し実施する。 ●「国立音楽大学アイムコンサート」は学生の郊外活動の制限が解除されたら実施できるよう、国立音楽大学と調整を続ける。			
令和3(2021)年度の予定				
内 容		実 施 日	実施回数	実 施 場 所
小学校演劇体験事業		10月17日	1回	大ホール
水曜コンサート		月1回水曜日	12回	市民ロビー
市役所コンサート		月1回	11回	市役所多目的プラザ
どこでもステージ		通年	8回程度	市内学習館、福祉施設等
学校訪問事業「音楽・落語・アート・ダンスキャラバン」		通年	40回程度	市内小学校 等
国立音楽大学アイムコンサート		通年	4回程度	アイムホール

公1-3 支援事業（定款第4条第1項 第2号）【公益目的事業】

1)公演支援事業		予 算 額		
		1,184 千円		
事業概要	市民や若手アーティストの多様な文化芸術活動を支援するとともに、文化芸術の育つ環境づくりを図る。			
	●「立川いったい音楽まつり」は立川市内各所でライブを開催。市民と協働し、実行委員会形式で運営する。令和2年に立川駅北口にオープンしたグリーンスプリングス内にも新たなステージを設ける。			
	●「市民団体共催・後援」は、公演やイベント開催を広報活動などで支援するほか、コロナ禍での感染防止対策などのレクチャーも実施していく。			
	●「アーティスト支援」は、多摩フレッシュ音楽コンサート入賞者のリサイタルや自主公演を支援するほか、国立音楽大学の学生によるアイムコンサートの開催等を支援する。また、立川市及び近隣のクラフト作家を紹介するアートマーケットをたましんRISURUホールで開催し、作品の展示・発表の場の提供および支援をしていく。			
	●東京多摩公立文化施設協議会の主催で実施する「多摩フレッシュ音楽コンサート」の事務局を担う。令和2年度に中止となり参加できなかった方を考慮し年齢制限を緩和する。			
令和3(2021)年度の予定				
内 容		実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第10回立川いったい音楽まつり2021		5月22日～23日	1回	市内各所
市民団体共催・後援		通年	—	大・小ホールほか
アーティスト支援事業		未定	未定	小ホール・アイムホールほか
多摩フレッシュ音楽コンサート(ピアノ・声楽 部門)		7月6日、9日	2回	大ホール

2)活動支援事業		予 算 額	
		— 千円	
事業概要	市民や立川市を構成団体とする団体が行う多様な文化芸術活動を支援する。 ●立川文化芸術のまちづくり協議会が行う事業を通じて、不特定多数の市民の文化芸術活動を支援する。 ●立川の文化的資産であるファーレ立川アートの維持管理を行うファーレ立川アート管理委員会の活動を支援する。 ●立川市内での質の高い演劇作品・演劇空間の創造と発信、人材の育成を目指し結成された「立川シアタープロジェクト」の活動を支援する。		
令和3(2021)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
立川文化芸術のまちづくり協議会	通年	—	
ファーレ立川アート管理委員会	通年	—	
立川シアタープロジェクト実行委員会	通年	—	

3)企画相談事業		予 算 額		
		6,020 千円		
事業概要	立川市と連携し、事業の企画提案や事業を受託し実施する。 ●立川市主催事業の「高齢者のつどい」はステージ公演について、参加者が楽しめる企画を提案、実施する。会場は、立川ステージガーデン。			
令和3(2021)年度の予定				
内 容		実 施 日	実施回数	実 施 場 所
高齢者のつどい		10月23日	2回	立川ステージガーデン

公1-4（定款第4条第1項 第1・2号）【公益目的事業】

広報宣伝・友の会事業		予 算 額		
		21,003 千円		
事業概要	コロナ禍でできること、行っていくべきことを意識しながら、広報宣伝や友の会制度により財団事業の周知を充実させ、来場者の増加を図る。			
	●情報紙「ムーサ」は、コロナ禍における芸術文化の価値を伝えるため、公演レポートをトピックスとして掲載し、紙面でしか伝わらない表現の在り方を追求していく。広告受注も新規開拓を行い、収入増を図る。			
	●「ホームページ」は、SSL対策の強化、ワードプレスのバージョンアップを行い、より見やすいWEB構成に努める。動画配信コンテンツの埋め込みや、スマートフォン対応のWEB編集なども検討する。バナー広告受注は、市内業者を中心に顧客開拓を図り、契約実現を目指す。			
	●「SNS」については、フォロワー数だけでなく、エンゲージメント数を意識していく。また、Instagramの導入も検討する。			
	●「ムーサ友の会」については、インターネットによる入会及びチケット購入の利便性をPRし、会員及び来場者の増加に努め、コロナ禍で行った会費延伸キャンペーン後の会員メリットや会員増の新規展開を図る。			
	●「市内広報掲示板」は、市民への周知方法の一つとして適正な管理運営を行う。			
令和3(2021)年度の予定				
内 容		実 施 日	実施回数	実 施 場 所
情報紙「ムーサ」		隔月(奇数月)	6回	市内及び周辺17市町
財団ホームページ・SNS運用 (メールマガジンはサーバー更新のため令和2年度末で終了)		通年	—	—
ムーサ友の会		通年	—	—
市内広報掲示板		通年	—	—

2 地域コミュニティの活性化及び振興に関する事業
公2-1（定款第4条第1項 第3号）【公益目的事業】

地域コミュニティの活性化及び振興事業		予 算 額		
		399 千円		
事業概要	イベントや表彰などを通して、人と人を結ぶコミュニティ事業に積極的に取り組む。 ●令和2年度に中止となったが、実行委員会で「第33回立川よいと祭り」の開催に向けて検討を進める。 ●令和2年度に中止となったが、「たちかわ楽市2021」も、コロナ禍での開催に向けて検討を重ねる。 ●「第30回新春子ども凧あげ大会」は子ども会連合会との連携事業として、子どもたちが日本の正月の風物詩に触れるとともにコミュニティ形成の場として開催できるよう検討を続ける。 ●「コミュニティ奨励賞」は、文化芸術での顕著な成績や地域貢献活動に対し、その個人や団体を表彰し市民の関心を深めるとともに、地域活動の活性化を図る。 ●「キッズワークショップ」は、外出自粛が続く中、子どもたちや保護者などの心の解放を行い、文化芸術への関心を深めるため、様々な内容で開催する。			
令和3(2021)年度の予定				
内 容		実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第33回立川よいと祭り		8月7日	1回	サンサンロード
たちかわ楽市2021		11月6日～7日	1回	国営昭和記念公園
第30回新春子ども凧あげ大会		1月上旬	1回	国営昭和記念公園(予定)
コミュニティ奨励賞(表彰式)		3月中旬	1回	会議室
キッズワークショップ		通年	5回程度	展示室、サブホール ほか

3 物品等販売事業

(定款第4条第1項 第6号)【収益事業】

この法人の目的を達成するために必要な事業		予 算 額	
		一 千円	
事業概要	出演者等が公演開催時に、ホールホワイエでCD等の公演関連商品を販売した際、物品販売手数料を徴収する。 販売に当たっては新型コロナウイルス感染予防対策を徹底するよう指導するとともに、客席使用の制限により入場者が少なくなった場合は物販手数料の減免も行う。		
令和3(2021)年度の予定			
内 容		実施時期	実 施 場 所
CD等物品販売		通年	大・小ホール アイムホールほか